

令和4年8月7日執行 杉戸町長選挙

杉戸町長候補者選挙公報

杉戸町選挙管理委員会

住民主役の“すぎど”新時代へ!



無所属
原 田
す ず こ
こ 田

プロフィール

1963年 横浜市生まれ
 1985年 東京音楽大学ピアノ科卒業
 1993年 FPコンサルタント会社勤務
 1995年 子どもたちの教育環境等を考えて杉戸町へ転入
 同年 原田音楽教室開業
 1999年 子どもを海外の学校で学ばせようと思い、
 家族でオーストラリアへ移住(2001年まで)
 2009年 大手生保にライフプランナーズスペシャリスト
 として勤務
 2011年 ライフプランナー生保コンサルタントとして独立
 2017年 杉戸町議会議員補選で初当選
 2019年 株式会社HRD マネジメント設立
 杉戸町議会議員 2期目当選

町・議会で務めさせていただいた役職

- 杉戸中学校 PTA 会長
- 子ども育成連絡協議会 西地区副会長
- 議会だより編集委員会委員長
- 議会運営委員会副委員長
- 教育厚生常任委員
- 総務建設常任委員
- 杉戸環境会議委員

- ◇ 頑張る人が笑顔になる町へ
頑張れない人も希望が見いだせる町へ
- ◇ 原田すぎどが目指す町
コロナで変化した生活様式を生かし
リターン人口増に挑みます
- ・ 教育型民間公園の誘致
- ・ サテライトオフィス等、職住接近型環境整備
- ・ eスポーツを推奨し未来に対応できる人材の育成
- ・ シャドレーイングイングリッシュの推奨で英語脳を作る
- ・ 社会の変化に対応した図書館の充実を図る
- ・ 宿場町杉戸の寺社文化をもっと身近に↓宿坊体験等
- ◇ みなさまにとって利便性のある交通
手段の検討、促進
- ◇ 防災・減災をみんなで意識し安心安全
が誇れる町へ
- ・ ファーストミッションボックスの設置
- ・ 防災拠点の推進
- ◇ 介護する人に寄り添える町へ(ケアラー支援条例の制定)
- ◇ アグリパークをさらに充実した施設に

新しい杉戸への挑戦 ~ 変えるか、変えないか ~



くぼた
ひろゆき
裕之
自民党推薦

私たちが現在取り組めるのは今だけです。現在こそ、私たちが使える唯一の時間です。私たちの住む杉戸町が、良くなるのも、悪くなるのも、過去ではなく、未来でもなく今この時に何をすべきかが重要なのです。皆さんで新しい杉戸への扉を開けてみませんか？私はそれに挑戦いたします。

プロフィール

■昭和40年7月14日生 57歳
 ■早稲田大学卒業
 ■(株)ジョイフル本田を経て現在は
 食品加工会社(有)窪田商店を経営
 ■平成23年7月、杉戸町議会議員初当選、
 以後3期連続当選
 町議会教育厚生常任委員長等を歴任
 ■令和3年6月、杉戸町長選挙に出馬するも
 115票差で惜敗
 ■家族：妻、娘2人

杉戸町の新しい未来に向けて
4つの優先政策を強力に推進

- 【教育】
小中学校の
給食費を段階的に
無料化
安心して学力を
伸ばせる環境を準備
- 【医療】
中核病院を
東武動物公園駅
周辺に誘致
医療過疎を解消して
町民の安心を担保
- 【道路】
下野久喜線、
東武動物公園駅東口通り線
早期実現
農道整備に地方創生の
枠組みを活用
- 【農業】
杉農という強みを
地域の活力に
埼玉東部に誘致される
大学農学部等と連携

私たちが推薦します!

衆議院議員
三ツ林ひろみ

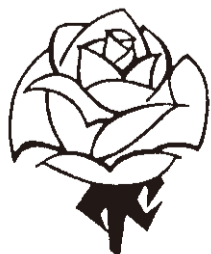
衆議院議員
土屋 品子

埼玉県議会議員
吉良 英敏

HP <https://h-kubota.com>
 動画も配信中

8月7日(日)は投票日です。

みんなそろって投票しましょう。



杉戸を笑顔のてっぺんに!

民間出身の
しがらみの無い
新しい視点

杉戸生まれ
杉戸育ちの
地元への愛

くりはらの による新しい政治

1,000人 4年間で人口増を目指す! 20社以上 4年間で企業誘致! 日本一の教育 最先端の威教育システムを導入!

コロナから力強い復活

プレミアム付き商品券のさらなる継続と、町内における新たな旅行商品の開発で、賑わいのある街に。

新たな産業団地の誘致

製造業を中心とした新たな産業団地を誘致、杉戸町に新たな雇用と交流人口増を目指す。

古利根川の利活用

常に古利根川に賑わいを創る為に、船運の活用と、川に面した部分の賑わいの創出を目指す。

商工業の発展
こそが街を牽引



主な経歴

杉戸町商工会青年部部長
(公社)春日部青年会議所理事長
杉戸小学校PTA会長
杉戸町PTA連合会会長
埼玉県PTA連合会理事

古利根川リバーサポート会長
杉戸町流灯まつり実行委員長
杉戸中央RC会長
杉戸町国際友好協会理事
杉戸中学校PTA会長

富士登山同好会事務局長
県道路適正化協会杉戸支部長
下高野杉戸線ロードサポート会長
杉戸町環境委員会委員
自民党 党員歴34年



街づくりは
人づくり

杉戸町の特徴を活かす

海外短期留学を1年間の長期に。学校統廃合の際にはスクールバスを導入し、安全な通学を確保。

タブレット端末の活用

タブレット端末の更なる利活用、各学校にデジタル担当官を配置、各学校での平準化・高度化を目指す。

スクールサポーター

先生の授業外業務を減らし、子どもと向き合う時間を増やす。部活は地域の指導者に支えて頂く制度を導入。

停滞した街を、 今こそ変える時!



くりはら ただのり

保守系無所属

故郷を愛し、杉戸を守る!

安心・安全なまちづくり

- 防犯・防災の強化
- 交通安全対策の強化

都市基盤の整備

- 近隣市町へのアクセスの整備
 - ・下野～久喜線の整備推進
 - ・計画道路の推進
 - ・市街化区域の拡大
 - ・生活道路の整備
 - ・南側水路の整備推進

地域産業の活性化

- 農業への支援強化
- 地産地消の推進・専門機関による指導
- 商業への支援強化
- 地元企業の育成・企業誘致

教育・子育て支援

- 教育環境の充実
- 学力向上
 - ・県のトップレベルへ
 - ・英語教育のさらなる強化
- 保育の充実

福祉の充実と人口減少対策

- 少子高齢化対策の強化
- 介護支援の充実
- 老々介護対策

行政改革の推進

- 財政の安定
- 行政の意識改革
- 民間活力の導入

すぎと生まれ!すぎと育ち!

活力のあるまち、杉戸町々を目指して全力で取り組んでまいります。



千葉県大学卒業
杉戸町高野台南一十二一十四

いなば光男

無所属

プロフィール

昭和28年杉戸町に明治時代創業稲葉酒店の長男として生まれる
杉戸町PTA連合会会長 / 杉戸町立西小学校PTA会長 / 杉戸町立杉戸中学校PTA会長 /
平成7年杉戸町議会議員当選(連続7期) / 自由民主党杉戸西支部支部長 /
埼玉県町村議会議長会副会長 / 第17代・第19代杉戸町議会議長

